

自然科学研究機構基礎生物学研究所「メダカ」バイオリソース運営委員会
(平成30年度) 議事要旨

- 日時 : 平成30年12月18日(火) 13時30分～16時25分
- 場所 : 基礎生物学研究所 実験研究棟1階 第1セミナー室
- 委員 : 木下[委員長](京都大学)、成瀬[副委員長](基礎生物学研究所)、酒泉(新潟大学)、松田(宇都宮大学)、井口(横浜市立大学)、荻野(広島大学)、田中(名古屋大学)、吉村(名古屋大学)、高田(基礎生物学研究所)、藤森(基礎生物学研究所)、東島(基礎生物学研究所)、亀井(基礎生物学研究所)、竹内(岡山大学)、尾田(東京大学)、出口(産業技術総合研究所)、川本(国立遺伝学研究所) [敬称略]
- オブザーバー : 山平(琉球大学)、渡辺(基礎生物学研究所)、佐藤(新潟大学)、安齋(基礎生物学研究所) [敬称略]
- 陪席者 : 鈴木(智)(NBRP 広報室・国立遺伝学研究所)、金子(基礎生物学研究所)、鈴木(登)(基礎生物学研究所)、押谷(岡崎統合事務センター)、桑(岡崎統合事務センター)、増本(岡崎統合事務センター)、小川(岡崎統合事務センター) [敬称略]

○運営委員会委員長及び副委員長の選出

議事に先立ち、成瀬委員から、本運営委員会において、委員長の選任は委員の互選によると規定(自然科学研究機構「メダカ」バイオリソース運営委員会要項第4)されている旨の説明があった。引き続き、成瀬委員から、木下委員を委員長に推薦したい旨の提案があり、審議の結果、木下委員を委員長に選任した。

次いで、木下委員長から、成瀬委員を副委員長に推薦したい旨の提案があり、審議の結果、成瀬委員を副委員長に選任した。

1. 報告事項

(1) 平成30年度代表機関(基礎生物学研究所)活動報告について

成瀬副委員長から、資料1に基づき、基礎生物学研究所における平成30年度活動実績(収集・保存・提供及び広報等)について報告があった後、クローン提供数の増減傾向とその事由等について意見交換を行った。

(2) 平成30年度分担機関(新潟大学)活動報告について

酒泉委員から、資料2に基づき、新潟大学における平成30年度活動実績(収集・保存・提供及び広報等)及び宇都宮大学へのメダカの移管状況等について報告があった。

(3) 平成30年度分担機関(宇都宮大学)活動報告について

松田委員から、資料3に基づき、宇都宮大学における平成30年度活動実績（新潟大学からのメダカの移管状況及び宇都宮大学における飼育環境の整備状況等）について報告があった。

(4) 平成31年度代表機関（基礎生物学研究所）活動計画について

成瀬副委員長から、資料4に基づき、基礎生物学研究所における平成31年度の活動計画について報告があった。

(5) 平成31年度分担機関（宇都宮大学）活動計画について

松田委員から、資料5に基づき、宇都宮大学における平成31年度の活動計画について報告があった。

2. 審議事項

酒泉委員から、「新潟大学からのメダカの分譲について、ユーザーからの注文後、MTAの締結を経てメダカを発送するまで少なくとも一か月程度を要するため、平成31年1月末日をもって受付を停止することとしたい」旨の提案があり、審議を行った結果、これを承認し、新潟大学での受付を平成31年1月末に停止し、それまでに受け付けた注文分については同年3月末までに提供することとした。

次いで、宇都宮大学におけるメダカの提供開始時期について種々意見交換を行い、平成31年4月1日から宇都宮大学におけるメダカの受付・提供を開始することを確認した。

3. その他

(1) 平成31年度追加配分要望について

成瀬副委員長から、資料6に基づき、平成30年度追加配分要望事項の概要について報告があった。

(2) その他

成瀬副委員長から、平成31年度以降における事業の方向性等について発言があった後、種々意見交換を行った。

以上